

平成20年9月18日

自由民主党総裁選挙立候補者に対する公開質問状の回答について

全国知事会会長 麻 生 渡

このたび、自由民主党総裁選挙に臨まれる5名の候補者の方々から、本会が去る9月10日に提出した公開質問状に対する御回答をいただきました。

各候補者には、地方分権改革や地方税財源の充実に対する考え方、取り組みなどについて、御多忙の中、真摯な御回答をいただき、深く感謝いたします。

本会は、今回の総裁選挙において、

- 1 地方分権改革に対する決意
- 2 第二期地方分権改革の方針
- 3 権限移譲と財源・人員移譲の一体化
- 4 地方財政対策の充実（地方交付税の復元・充実）
- 5 道路特定財源の一般財源化に伴う「地方枠」の確保
- 6 地方消費税の充実を含む本質的な税財政構造の再建

の各項目が重要な争点に位置づけられることを期待しており、これらに対する各候補者からの御回答を別紙のとおり取りまとめ、ここに公表いたします。

各候補者には、地方分権改革の一層の推進に御尽力いただくよう強く期待します。

また、この総裁選挙を通じ誕生する次期政権が、真の分権型社会の実現に向け、地域の現状を直視し、地方の声に耳を傾けながら、地方分権改革の推進と地方税財政の充実・強化に全力で取り組まれることを求めます。